

第4回谷村第一小学校・都留文科大学附属小学校統合準備委員会 議事録

日時 令和8年3月17日 午後6時32分から午後7時33分まで

場所 教育プラザ都留 3階大研修室

出席委員 17名

1. 教育長あいさつ

委員の皆様におかれましては、昨年5月27日以来、谷村第一小学校と都留文科大学附属小学校の統合に向けて、様々な課題に向き合い、委員長を中心に調査・審議を重ねていただいておりますことに、厚く感謝申し上げます。

先月17日に、両校の保護者、住民等を対象に、これまで統合準備委員会でご審議いただいていた内容を中心に、説明会を開催させていただき、参加された方々から多くのご意見をいただきました。

その中で、子どもたちが、統合後の新たな環境で、スムーズに、そして安全に安心して学校生活を送ることができるのか、とても心配されている声が多くありました。

本日、議事の中でその内容について、ご報告させていただき、皆様と情報を共有したいと思います。

いよいよ統合まで、残すところ1年余りとなってまいりました。

統合後も両校の子どもたちが、学校生活を楽しく、生き生きと過ごしていけるように、準備を進めていきたいと思っておりますので、委員の皆様には、お力添えをお願い申し上げます。

2. 開会（委員長あいさつ）

本日も考えを出し合ってください、より良い方向に会を進めていきたいので、ご協力をお願いします。

3. 議事

(1) 保護者、住民等説明会報告について

【事務局説明】

昨年12月12日に谷一会（PTA会長OB）役員会に出席し、統合後の学校の名称、校歌等について統合準備委員会で審議されている内容を説明し、ご意見をいただきました。また、先月17日に両校の保護者、住民等を対象とした、統合説明会を開催しました。参加者は、谷一小学校区で12名、附属小学校区で19名合計31名にご参加いただき、多くのご意見をいただきました。

特にスクールバスに関して多くの質問や意見があり、運行ルートについて、できるだけ家の近く、特に権現原団地方面へ小型車両での運行を要望する質問や意見が多く出されました。

また、子どもたちの統合に向けての交流について、大人の視点だけで決めるのではなく、子どもたちが参画する中で企画して欲しいといった意見がありました。

参加者から寄せられたアンケートの内容をまとめました。

スクールバスの運行については、児童は県道沿いにはあまりいないので、できるだけ小さい車両で権現原団地方面へのルートを考えてほしいといった意見が多くありました。

校名、校歌等については、様々な意見が寄せられました。

その中で、近い将来さらなる統合、学校再編があると思うので、その時新しい校名、校歌等を決めた方がいいといったご意見もありました。

そのほかのご意見として、「統合後の附属小施設の活用について、子どもから高齢者まで地域住民等が集える場所にしてほしい。」「子どものストレスは行く側と受け入れる側両方にあると思うので、子どもの気持ちに寄り添って、メンタルケアをしっかりとできる体制を作ってほしい。」「閉校後の学童保育について、今の場所でいいのか利用者目線で検討してほしい。」「校名や校歌を考える時間やお金をかけるより、子どもたちがスムーズに統合に適応できるようにすることに時間やお金を割いてほしい。」などのご意見もいただきました。

【質問・意見なし】

(2) 統合後の校名等について

(事務局説明)

校名等をご審議いただく上で、考慮していただく事項を追加いたしました。(資料6ページ)

谷村第二小学校と宝小学校が、令和8年度には、児童数の減少により、本市の適正規模・適正配置基本方針に基づき統合を検討すべき状況となります。

このため、同一中学校区の小学校との統合を検討するか、又は戦略的に小中学校の再編を検討するか、具体的な議論を始める必要が生じており、近い将来新たな統合が現実味を帯びてまいりました。

このことも踏まえ、都留文科大学と附属小学校の関係性や前回までの本委員会での議論、それらを総合的に判断し、ご提案させていただきます。

本市適正規模・適正配置基本方針に基づき、都留文科大学附属小学校を谷村第一小学校へ統合する。

統合先の谷村第一小学校を都留文科大学の附属小学校と位置づけ、学校の名称を「都留文科大学附属 都留市立谷村第一小学校」とする。下記の設置条例第2条の学校の名称及び位置を規定した表中の都留市立都留文科大学附属小学校の項を削り、都留市立谷村第一小学校の項の名称の欄を改正後の表のようにします。

谷村第一小学校の校歌と校章を継承し、校旗を現谷一小のデザインを基に、都留文科大学附属 都留市立谷村第一小学校の文字を加えて新規作成します。

【質問・意見なし】

(議長)

アンケート結果などの資料によく目を通してもらい、個人で考えをまとめ、グループで意見を出し合い、全体でそれらを共有する中で委員個々の判断により多数決で決定したい。

予めグループごとに発表者を決めておいてください。

今から10分間それぞれ、資料に目を通して、自分の考えをまとめて下さい。

【10分経過】

(議長)

今から約20分間グループごとに事務局提案について、意見を出し合ってください。

【グループ討議 20分経過】

(議長)

それではグループごとに出し合った内容を発表していただきます。

(1 グループ発表者)

校名が決まれば校歌や校章も決まる。まずは校名を決めればいい。

「都留市立」がどこに入るかについて、都留文科大学の設置者は公立大学法人なので、その前に「都留市立」を持ってくるのはおかしいという話があった。

将来的な話として、中学校区で学校が統合という話があった。そのようになるのであれば、これらの学校名のあたりに「都留文科大学附属」がつくのかと思う。であれば学校名が変わっても「都留文科大学附属」が消えない。

新しい校名は、もう少し先の学校再編等が見えたところで改めて検討でもよいのではないか。

「都留文科大学附属」が頭につくことで、都留文科大学の附属を前面に出し、そのメリットとして、都留文科大学との連携を更に密にしてほしい。

(2 グループ発表者)

2月の説明会でも保護者から希望があったので、都留市立を先に持ってきてほしい。

校章は、現附属小の校章が鶴のマデザインのため、校章として使えるのではないか。

(3 グループ発表者)

ほぼ1グループと同じ意見

都留文科大学が法人化しているので「都留文科大学附属」を頭に持ってきた方が良い。

小中一貫校等の考えや、他の学校との統合の話もある中、「都留文科大学附属谷村第一小学校」となる場合でも「谷村第二小学校」と統合するときには「第一」もなくなると思う。

(4 グループ発表者)

いずれ谷村第二小学校との統合となれば、その際に校名などの検討が出ると思う。さみしいが、ここで新しく作り直すより、「谷一小」を継承する方が良いと思う。

あと1年しかない中、作り直しは現実的に時間が足りないと感じた。

採決

校名について 賛成多数で原案のとおり承認

校歌について 賛成多数で原案のとおり承認

校章について 賛成多数で原案のとおり承認

校旗について 賛成多数で原案のとおり承認

(3) その他

(交流事業について事務局説明)

資料は、両校の教職員のワーキンググループ等で今後の交流事業等の計画を話し合った内容です。

交流事業計画案として、附属小の全校児童が谷一小と一緒に授業を受け、一緒に給食を食べたり休み時間を過ごしたりする機会を複数回設け、統合後の学校生活に馴染めるようにしていきます。

年度の後半で交流事業に併せてスクールバスのお試し乗車を行い、朝想定される乗降場所からスクールバスで谷一小へ登下校し帰宅するまでを一日かけて経験できるように計画します。

そのほか両校の相互理解を深めるための交流も計画していきます。

また、オンラインを活用し、リモートでミーティング等の機会を定期的に設け、日常的に交流を深めることを検討します。

当面の予定として、両校の全校児童向けの統合についての説明を4月27日に予定します。

保護者への統合に関する進捗状況等の説明を谷一小PTA役員に4月10日、谷一小保護者へ5月1日、附属小保護者へ5月9日に予定します。

最初の両校全体交流会を6月18日に予定し、附属小から全校児童が谷一小へ行き、給食を食べて附属小へ戻るまでを計画します。

これらの計画につきましては、新年度になりましたら、改めて両校関係者との調整を行い、日程や内容を固めていきたいと思えます。

【質問・意見なし】

4. その他

(統合準備委員会の今後の予定を事務局説明)

保護者、住民等の説明会でスクールバスについて様々な意見があった。一度委員会で方針を示していただいたが、事業者から再度話を聞き、専門部会や委員会に報告したい。それを受けて検討いただきたい。

内容やスケジュールが具体化したところで、委員会で審議していただきたい。

次回は5月ごろの開催を予定している。

学校運営協議会設置の協議もしていただきたい。

5. 閉会